

ご意見への回答

令和 8年 3月20日
図 書 館 長

【件名】

本の寄贈について

【ご意見】

令和8年3月16日 福島市 50代

司書さんになって良かったなあと思えたことがあったら聞かせてください。

たとえば、「この本入荷したら貸出希望殺到するぞ！」と購入して、実際その本が大人気となったことはありますか？

また、図書館さんは、どんな本を寄贈されるとうれしいですか？ やはり古い本よりまだ蔵書にない新刊に近い本の方が喜ばれますか？

【回答】

福島県立図書館へのご質問をありがとうございます。

司書になってよかったと思うのは、情報や資料を探している方のお役に立てた時です。レファレンスカウンターでは、調べ物のお手伝いをしています。調べ物に役立つ資料やデータベースの案内もしていますので、ぜひご活用ください。

なお、「この本入荷したら貸出希望殺到するぞ！」と思われる本についてですが、貸出希望が殺到しそうな話題の本の場合は多数の人が予約されるため、借りる順番までお待たせすることになってしまいます。図書館には多種多様な本がたくさんあるので、他の本にも興味を持っていただけたら幸いです。

また、当館に寄贈していただきますとありがたいのは、福島県に関する本です。当館では郷土の過去・現在を未来へ伝える資料として、福島県に関する地域(郷土)資料を収集・保存し、県内外の利用に供しています。

福島県や県内各地域に関する資料(歴史、民俗、地誌など)、福島県内企業・団体・行政機関等の発行した資料、福島県内に在住する方、または福島県出身の方の著作、福島県にゆかりのある方の伝記などを刊行された際は、2部(保存用・貸出用)ご寄贈くださいますようお願いしています。当館で所蔵していない福島県に関する資料は、寄贈いただければ新しい本だけでなく、昔の資料も喜んで拝領したいと思っております。

なお、図書の寄贈については、当館のホームページで詳しくご案内していますので、当館への寄贈を検討される場合はご覧ください。

福島県立図書館 > 図書寄贈のお願い

<https://www.library.fcs.ed.jp/donate-books/>

(担当：資料情報サービス部長 電話 024-535-3218)

※ 回答内容は、回答日現在の状況に基づくものです。